

	質問内容	回答
1	<p>すごく元気な介護1の認定を持つ92歳の母と2人で暮らしています。私は正社員で、在宅と出勤と両方で仕事していますが、仕事と家の事で手いっぱい自分の時間がなかなか取れません。元気はつらつらの老人ですが年相応でやはり危なっかしく、放ってはおけません。同居家族がいる場合、ヘルパーさんなどの介護補助を受けるのは難しいと聞いていますが、そうなのでしょう。</p>	<p>介護保険サービスの訪問介護（ヘルパー）による生活援助（家事支援）については、同居するご家族がいる場合は、その同居する家族等が対応することが基準となるため原則、利用できません。ですが、次のような場合には、個別の状況を踏まえた適切なケアマネジメントにより、サービスを利用できる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同居家族等が障害や疾病等の理由により、家事を行うことが困難な場合</li> <li>・同居家族等も高齢であり、家事を行うことが困難な場合</li> <li>・同居家族等が就業・学業等により日中不在にするため、その間に必要な支援が行えない場合など</li> </ul> <p>これらは自治体によって対応が異なる場合がありますので、担当のケアマネジャーにご相談ください。また、訪問介護の身体介護（入浴介助や排せつ介助など）については同居家族の有無に関わらずご利用できます。</p>
2	<p>介護認定審査において、審査員の方はどういう点を見ているのか知りたい</p>	<p>認定調査は、その方がどのくらい介助が必要なのかを測るための調査です。身体機能や生活機能、認知機能、社会生活などの74の質問項目に加えて、「日によってできる時とできない時がある」「朝はできるが夕方になると動きが鈍くなり介助が必要」など、詳細な本人の状態や家族の状況、特段の事情など質問だけでは測りきれないことを調査員が記入する「特記事項」があります。そのため、ご本人の状態をよく知るご家族が同席して、調査の際には出ていない症状やできる時とできない時の変化、どのように介助しているかなどを調査員に伝えましょう。普段の状況をメモしておくのもよいと思います。</p>
3	<p>遠方に住んでいる69歳の母が93歳の祖母（やや認知症状あり）を1人で介護してくれています。夜中にトイレの介助をしてくれており、母はしっかり睡眠もとれていない状態です。こちらから介護の分担を申し出ますが、子供に迷惑をかけたくないといった思いからか、なかなか素直に分担してくれません。老々介護となっている介護者をサポートするために何か参考になる書籍等はありませんでしょうか？</p>	<p>ご質問者がお母様の状況を理解してサポートを申し出することは非常に大切です。ご質問者が心配されるように夜間のトイレ介助は睡眠不足や身体的負担などを引き起こし、続くと心身に影響が出てくる可能性があります。お祖母様は介護保険サービスを利用されていますでしょうか。例えば、日中にデイサービスを利用することで、お母様が休息を取る時間を確保することができます。夜間の排せつ介助を軽減するために、ポータブルトイレの活用を提案するのも一つの方法です。また、介護を分担してもらうのを悪いと感じているお母様が受け入れやすいように話し相手になったり、食事の準備や病院への付き添いなどから始めてみてはいかがでしょうか。</p> <p>老老介護の現状や対策について学べる書籍や資料をご紹介します。お母様の介護の負担軽減や適切なサポート方法を見つける手助けになれば幸いです。</p> <p>&lt;書籍&gt; 『老老介護で知っておきたいことのすべて 幸せな介護の入門書』著者：坪田康佑 &lt;PDFファイル&gt; 「在宅で介護を担う 家族を支えるために」東京都健康長寿医療センター研究所</p>
4	<p>今後の為に、担当のケアマネジャーを決めておいた方が良いでしょう？ 日常的に医療行為が必要になると、特別養護老人ホームへ転院しなければならなようで、特別養護老人ホームへの順番待ちをしている状況です。</p>	<p>親御さんは特別養護老人ホーム（特養）への入所申込みをされて入所の順番を待っておられるということだと推察いたします。現在どちらかに入所または入院されていて特養への入所を待っているようでしたら、ケアマネジャーを探す必要はありません。ご家族がケアマネジャーを探す必要があるのは在宅で介護をする場合になりますので、今後、退所や退院して在宅介護をする可能性がある場合はケアマネジャーを決めておきましょう。</p>
5	<p>介護申請をするにあたり、認知の検査等は本人は嫌がる気がするのですが、どのように進めたらよいでしょうか。</p>	<p>親御さんの介護保険申請に際して認定調査をスムーズに進めるために、ご家族のサポートは重要です。調査の際にはご家族が同席し、親御さんがリラックスして調査ができるように安心できる場を作ってください。</p> <p>まず、認定調査前に調査の目的や内容を親御さんにわかりやすく説明します。例えば、「この調査は負担や不便を軽くしてくれるサービスを利用するために受ける」、「調査項目は全国共通で特別なことではない」などと伝えるのも良いでしょう。</p> <p>調査員には、事前に本人の性格や嫌がる言動や態度などを伝えておきましょう。調査中は親御さんが不快にならないよう声をかけたり、頑張りやほめたりしながら緊張を和らげましょう。</p> <p>ご家族がしっかりとサポートすることで、親御さんが認定調査に対して感じる不安や嫌悪感を軽減できると思います。どうしても認知機能に関する回答が難しい場合は、調査員に相談して日ごろの様子をメモで渡したり、別途伝えるなどの方法も検討しましょう。</p>